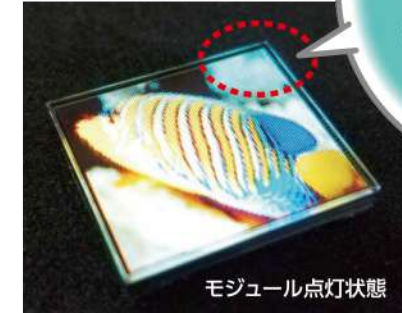


狭額縁

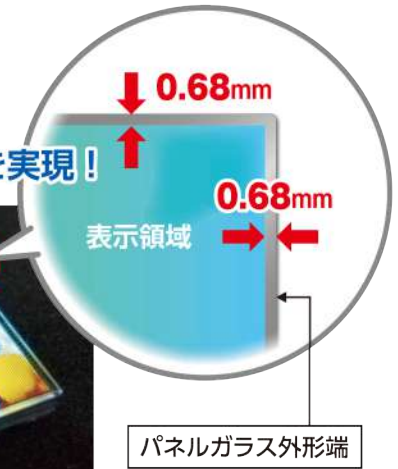
■ フルカラー表示が引き立つ4辺超狭額縁パネル構造

高精度部材の採用とパネル製造技術の高度化、さらにワイヤボンディング技術を組み合わせることにより、シール領域と配線領域を極限まで狭小化。パネル外形いっぱいまで広がるRGBフルカラーの表示は、従来のPM-OLEDの常識を大きく超え洗練した印象を与えます。お客様製品への搭載においても、非表示領域となる額縁部を筐体で隠す必要がなく、限られた筐体内スペースへのディスプレイ搭載を可能にします。

外周4辺の
オール超狭額縁化を実現！



モジュール点灯状態



常識の限界を、超える。

4辺超狭額縁OLED

プロセス高精度化と駆動回路実装技術の革新がもたらすPM-OLEDの新たな価値。4辺超狭額縁構造によりディスプレイ占有スペースを削減し、搭載自由度を高めます。

■ 多数個使いでも 高密度で柔軟な配置が可能

超狭額縁OLEDディスプレイは単体ではもちろんのこと、複数個を並べて使うことで真価を発揮。平面部への高密度配置(タイリング)だけでなく、表示面に高低差を持たせたり、製品コーナー部に直角にディスプレイを配置するなど、お客様製品のデザイン性・機能性向上に貢献します。

